

入院のご案内

一日も早く健康を回復されることを願い
職員一同、診療と看護に取り組みます



地域医療支援病院 臨床研修指定病院
救急告示病院 日本医療機能評価機構認定病院
地域がん診療病院 第二種感染症指定医療機関
地域周産期母子医療センター へき地医療拠点病院
京都府地域リハビリテーション支援センター
京都府災害拠点病院（地域災害医療センター）
DMAT指定医療機関 認知症疾患医療センター
エイズ拠点病院 京都府難病医療協力病院

京都中部総合医療センター

〒629-0197 京都府南丹市八木町八木上野25番地
TEL 0771-42-2510代 FAX 0771-42-2096

<https://www.kyoto-chubumedc.or.jp>



— 目 次 —

1. 京都中部総合医療センター理念	2
2. 京都中部総合医療センター基本方針	2
3. 患者さんの権利と責務	2
4. 診療科のご紹介	3
5. 病棟のご紹介	3
6. 入院のお手続きについて	3
7. 入院時にご提出いただく書類	4
8. ご自宅で準備していただくもの	4
9. 転倒・転落防止についてのお願い	5
10. 入院中のお食事について	5
11. 入院中の診療・看護について	6
12. 付き添いについて	7
13. 退院支援について	7
14. 退院のお手続きについて	7
15. 駐車場のご利用について	8
16. ご面会についてのお願い	8
17. 感染予防対策についてのお願い	9
18. 個人情報の保護に関する取り組み	10
19. お薬持参のお願い	10
20. その他のお願い事項	11
21. 入院中の外出・外泊について	11
22. 病室内の設備について	11
23. 病院内の施設について	13
24. 診断書・証明書の発行について	13
25. 入院費用のお支払いについて	13
26. 連帯保証人代行制度「スマホス」のご案内	14
27. 入院医療費のご案内	15
28. 限度額適用認定証の制度について	16
29. 患者相談窓口のご案内	18
30. がん相談支援センターのご案内	19
31. 緊急時の避難について	19
32. 病院の出入りについて	19
33. 院内概略図	20
34. 病院案内ホームページについて	21

1 京都中部総合医療センター理念

地域の拠点病院として、患者さん中心の良質な医療を行い、地域に愛され信頼される病院を目指す。

2 京都中部総合医療センター基本方針

- (1) 常に患者さんの立場にたち、権利を尊重して適切な医療を行います。
- (2) 地域医療支援病院として、地域の医療・介護・福祉等と連携しながら、専門診療を推進して地域完結型医療の中心的役割を担います。
- (3) 第二種感染症指定医療機関として、二類感染症もしくは新型インフルエンザ等感染症に対応した医療を提供します。
- (4) 救急医療、周産期・小児医療、災害医療を充実させ、いつでも安心して受けられる医療を提供します。
- (5) 地域がん診療病院として、集学的医療を推進し、高度ながん医療を行います。
- (6) 働き方改革を推進するとともに、チーム医療を強化し、医療の質・安全性を高めるため、すべての職員の資質向上に努めます。
- (7) 公営企業としての役割を全うするため、経営効率を高め、健全経営を遂行します。

3 患者さんの権利と責務

私たちは患者さんの権利を尊重し、十分な説明と合意に基づいた医療を行います。

- (1) 説明を受ける権利
- (2) 治療を選択する権利
- (3) 情報を知る権利
- (4) 個人情報保護を受ける権利
- (5) 他の医療機関の医師の意見
(セカンドオピニオン)を求める権利
- (6) 自分の健康情報を正確に提供する責務
- (7) 説明を理解するまで問う責務
- (8) 病院での規則に従う責務



4 診療科のご紹介

○内科 ○外科 ○整形外科 ○呼吸器内科 ○小児科 ○耳鼻咽喉科 ○眼科
○産婦人科 ○放射線科 ○皮膚科 ○歯科 ○泌尿器科 ○精神科 ○麻酔科
○リウマチ科 ○歯科口腔外科 ○循環器内科 ○小児外科 ○脳神経外科
○心臓血管外科 ○呼吸器外科 ○消化器内科 ○血液内科 ○内分泌・代謝内科
○腎臓内科 ○脳神経内科 ○リハビリテーション科 ○病理診断科 ○肝臓内科
○消化器外科 ○乳腺外科

5 病棟のご紹介

当院には3つの特徴を持った病棟があります。患者さんの状態に適した病棟で治療いただき、スムーズにご退院できるようサポートさせていただきます。

●急性期病棟（第1病棟、第2病棟）

専門的な治療を受けていただき、お体の状態の回復に努めます。

第1病棟3階：外科系を主とした手術を受け持つ病棟

第1病棟4階：産婦人科、新生児・未熟児、内科などを受け持つ混合病棟

第1病棟5階：救急患者さんを受け入れるICU機能を持った救急病棟

第2病棟2階東：眼科、耳鼻咽喉科、歯科、内科などを受け持つ混合病棟

第2病棟2階西：内科（一般内科、循環器内科など）を受け持つ病棟

第2病棟3階西：整形外科、小児科、歯科、内科などを受け持つ混合病棟

感染症病棟：感染症（新興感染症を含む）患者さんを受け持つ病棟

●回復期リハビリテーション病棟（第2病棟3階東）

入院治療後、病状が安定した患者さんに対して、リハビリテーションを集中的に行い、家庭復帰や社会復帰を多職種で支援する病棟です。

対象疾患：脳梗塞、大腿骨の骨折、腰椎・脊椎の損傷など

●地域包括ケア病棟（第2病棟4階東）

主に、病状が安定した患者さんに対して、在宅や介護施設への復帰支援に向けた医療や支援を行う病棟です。

6 入院のお手続きについて

入院当日は、指定の時間までに本館1階②窓口までお越し下さい。

交通事故及び労災保険による傷病の場合は、その旨お申し出下さい。

7 入院時にご提出いただく書類

チェックを入れながらご確認下さい。

- ☐ マイナ保険証※または資格確認書
- ☐ 診察券（病棟クラークにお渡し下さい。）
- ☐ 入院誓約書（予定入院の場合は当日に、緊急入院の場合は3日以内にご提出下さい。）
- ☐ 同意書（各種検査や手術の同意書になります。お渡しした場合は必ずご提出下さい。）
- ☐ 入院履歴申告書（3ヶ月以内に他病院で入院されていた場合、ご提出下さい。）
- ☐ 限度額適用認定証（医療費）、標準負担額減額認定証（食事代）P.17参照
→ 事前の申請が必要です。ご利用される場合はお早めにお手続き下さい。
- ☐ 入院時間診票（病棟スタッフにご提出下さい。）

※ 健康保険証利用登録を行ったマイナンバーカード
申込みの問い合わせはマイナンバー総合フリーダイヤル（0120-95-0178）へ。

8 ご自宅で準備していただくもの

チェックを入れながらご準備下さい。

- ☐ 洗面用具（歯ブラシ、コップなど）
- ☐ 寝巻きやパジャマ、着替え、各3着以上
→ 上着は前開きできるもの、下着、靴下など
- ☐ 洗濯物入れ
- ☐ ゴミ箱
- ☐ マスク（不織布または使い捨てマスクなどを推奨しています）
- ☐ やかんや水筒（耐熱式）、湯呑みやコップ（割れにくいもの）
- ☐ 上履き（シューズなど、かかとまであるもの）
- ☐ 洗面用具一式（ボディソープ、シャンプー、リンス、ひげそりなど）
- ☐ バスタオル、フェイスタオル（各3枚以上）
- ☐ ティッシュペーパー（箱）
- ☐ 服用中のお薬、お薬手帳

以下は必要時にご準備下さい

- ☐ 紙おむつなど（小児のみ）
- ☐ 吸い飲みやストロー（コップでの飲水が困難な方）



※ 収納スペースが小さいので、必要最小限でご準備下さい。

- ※ 持参いただいた持ち物にはお名前のご記入をお願いします。
- ※ 入院物品についてリースも承っております。同封の資料をご覧ください。

9 転倒・転落防止についてのお願い

当院では、治療に専念していただき一刻も早いご回復を願い、病院スタッフ一同が皆さまの安全性を高めるため取り組みを行っております。つきましては、医療の環境面においても、**転倒・転落**に対する患者さんひとりひとりやご家族様のご理解を深め、快適で安全な入院生活をお過ごしされるため以下のことにご協力をお願いします。

- ①履き物は、日頃履き慣れたシューズ等「かかと」のあるゴム底のものをお持ち下さい。
- ②**スリッパやサンダルはできるだけお避け下さい。**

＊本館1階のコンビニエンス・ストアでも販売しております。



10 入院中のお食事について

(1) お食事について

- ① 医師の指示により、普通食または治療食をご提供いたします。
- ② ご自宅などからの持ち込みでの食事はお断りさせていただいております。
- ③ 飲酒は禁止となります。
- ④ 配膳時間は、朝食8時、昼食12時、夕食18時となります。
- ⑤ 治療内容や病状によって、絶食・絶飲になることがあります。
- ⑥ 食物アレルギーがある場合は、医師や看護師にお申し出下さい。

(2) その他

- ① 水曜日、日曜日の朝食はパン食になります。嗜好等によっては、米飯やお粥に変更することができます。＊一部ご希望に添えない場合もございます。
- ② 普通食の患者さんに限り、月曜から金曜日は選択メニューを実施しています。ただし、入院日程によっては集計の都合上お選びいただけない場合もございます。
- ③ お飲み物は各病棟の給湯室をご利用下さい。病状により移動が困難な場合は、お配りいたします。また、冷たいお茶は用意しておりません。ご希望の方は自動販売機やコンビニエンス・ストアをご利用下さい。
- ④ 付き添いの方のお食事はご用意しておりません。院内にあるレストランやコンビニエンス・ストアなどをご利用下さい。

11 入院中の診療・看護について

(1) 診療・看護について

- ① 主治医・看護師が中心となり、早期回復に向けて検査や治療時の援助、必要な身の回りのお世話、生活指導などを多職種と協力して診療・看護に当たります。
- ② 看護師にご用の際は、枕元のナースコールをご利用下さい。
- ③ 夜間・休日など主治医が不在の時は必要に応じて当直医が診療を行います。
- ④ 症状や診療について分からないことは、医師や看護師にお尋ねの上、十分説明を受けて下さい。なお、電話でのお問い合わせについてはご遠慮願います。
- ⑤ 主治医による回診は（土日祝祭日を除いて）原則毎日行います。ただし、外来診療・手術・検査などで回診が遅くなったり、場合によっては回診できない場合もありますのでご了承下さい。

(2) リストバンドについて

- ① 当院では、患者さんに安全かつ安心して医療を受けていただくために、様々な取り組みを行っております。その一つとして患者さんの取違えを防止するために、入院中はリストバンドを付けさせていただきます。ご理解ご協力をお願いいたします。

(3) 転室について

- ① 転室を希望される場合は、主治医または看護師にお申し出下さい。
- ② 病床の適正な使用のため、転室及び転棟をお願いする場合があります。ご了承ください。

(4) 入浴、シャワーについて

- ① 入浴、シャワーについては、主治医の許可を得てください。
- ② ご利用時間は、10時～18時までとなっております。
- ③ 利用可能日以外に入浴希望の方は看護師にお申し出ください。
- ④ シャワー・入浴許可のある方は、利用前後にスタッフステーションにお声がけください。

(5) その他

- ① 当院は主に急性期の入院治療を行っています。病状（症状）が安定しましたら退院や転院をしていただく事になりますので、あらかじめご了承ください。
- ② 回復期リハビリテーション病棟の対象疾患の方は、入院中に病棟を移っていただく事があります（回復期リハ病棟の入院期間には期限があります）。
- ③ 診察室、スタッフステーション、他の病室、その他禁止区域には立ち入らないようにしてください。
- ④ 病状など特別の事情のない限り、21時に消灯し就寝してください。消灯後の大きな音や談話は、他の患者さまのご迷惑となりますのでお控えください。
- ⑤ 当院は臨床研修病院の指定を受け、研修医が指導医のもとで研修を行っています。また、看護師、医療技術員の研修・実習施設になっております。研修・実習に関して、ご協力いただきますようお願いいたします。
- ⑥ 当院は心停止下での臓器提供（腎臓と眼球のみ）が可能な病院です。臓器提供意

思表示カード等の臓器提供の意思表示した書面をお持ちであればお申し出ください。

12 付き添いについて

- (1) 入院中は原則として付き添いの必要はありません。ご家族が付き添いを希望される場合は、主治医の許可が必要です。許可が出ましたら『付添許可願（証）』に必要事項をご記入いただき、スタッフステーションにご提出下さい。
- (2) 患者さんの状況によっては付添いの協力をお願いする場合があります。
- (3) 付き添いの方のお食事はご用意しておりません。院内にあるレストランやコンビニエンス・ストアなどをご利用下さい。
- (4) 付き添いの方の布団や枕は持参いただきますようお願いいたします。

13 退院支援について

患者さん、ご家族さんからの退院後の生活に向けたご相談には、各病棟の退院支援担当（社会福祉士、看護師）が対応します。介護サービスの利用へ向けた説明や、関係機関との連絡調整、施設入所へ向けた情報提供、他の医療機関への転院調整などを行っています。

主治医や病棟看護師、若しくは地域医療連携室までお問い合わせ下さい。

14 退院のお手続きについて

- (1) 退院には主治医の許可が必要です。
- (2) 退院される時には予約票やお薬等をお渡ししますので、必ずスタッフステーションに声をかけてください。
- (3) 本館1階③窓口会計でお支払いを済ませていただいてからお帰りください。
- (4) 急な退院及び土日祝日の退院があった場合は、退院日にご請求書をお渡しできないことがあります。その場合は後日、入院費を請求させていただきますので、あらかじめご了承ください。
- (5) 退院時間は原則として午前中となっていますので、ご協力をお願いいたします。

15 駐車場のご利用について

- (1) 入院中の駐車場使用は原則お断りしております。
(2) 駐車料金は右表の通りです。



見舞い 訪問等	入庫後30分まで 以降30分ごとに	無料 200円加算
------------	----------------------	--------------

- (3) 以下の場合は無料化させていただきますので、スタッフステーションまでお申し出下さい。
- 入院日・退院日の患者さんの送迎
 - 病院から連絡を受けて来院いただいた場合
- (4) 車内の盗難や追突事故などのトラブルや損害補償に関する責任について、病院は一切の責任を負いません。当事者間での対応をお願いします。

※ご面会の駐車料金は無料化の対象とはなりません。ご了承ください。

16 ご面会についてのお願い

- (1) 面会時間

月曜日～土曜日 14時～16時 15分以内（日曜日・祝祭日は面会できません）

※面会者は3名以内とし、15歳（高校生）以上の方に限らせていただきます。

※面会前に各病棟スタッフステーションで「来院者セルフチェックシート」を記入して下さい。

※感染予防上、面会時は必ず不織布マスクの着用と手指消毒をお願いいたします。

※面会中の飲食は禁止とさせていただきます。

※他の患者さんのご迷惑にならないようにお願いします。

- (2) 面会をお断りする場合

①37.5度以上の発熱がある方。

②過去3日以内に発熱、かぜ症状、下痢、嘔吐のある方。

※本人または病院の都合で、急遽面会できなくなる可能性があります。あらかじめご了承ください。

※感染状況により、面会禁止の措置を行う場合があります。

- (3) 安静を必要としない患者さんはデイルームをご利用下さい。
(4) 感染予防上、お子さま連れの面会をご遠慮下さい。
(5) 患者さん、あるいは同室者の病状により、ご面会をお断りする場合があります。
(6) 他の患者さんのご迷惑にならないようにお願いします。

17 感染予防対策についてのお願い

職員は、医療行為や看護ケア時に手洗いや手のアルコール消毒を行い、手袋、エプロン、マスク等を着用して感染症防止対策を実施いたします。しかし、入院患者さんの中には免疫力が低下したり手術を受けた方がたくさんおられ、通常全く問題のない細菌から感染をおこし重症化することがあります。また、季節性ウイルス性疾患等の流行期には罹患することもあります。当院はそのようなリスクを最小限に止め、予定どおりに治療を受けていただくことを目的に、以下の事柄についてご理解とご協力をお願いしております。

(1) 手指の衛生にご協力下さい。

食事前やトイレの後、病室の出入り時には石鹸で手を洗いましょう。

病室前に設置の手用アルコール消毒剤をご使用下さい。



(2) 咳エチケットにご協力下さい。

咳がでる方はマスクを着用し、鼻と口をしっかりと覆い、ツバキが飛ばないように注意しましょう。治療上必要な方へはお渡しますが、面会の方はご自身でご準備下さい。鼻水やツバキで手が汚れた場合は、石鹸で手を洗いましょう。

(3) トイレに便座消毒用アルコール剤を設置しています。便座の消毒を行いましょう。

(4) 病状により面会を制限したり、お断りする場合があります。

季節性の流行疾患等が蔓延している場合は、家族や職場等での感染情報についてお尋ねする場合があります。感染予防のため、小さなお子さんや鼻水や咳、発熱症状のある方、またインフルエンザや感染性胃腸炎等などの流行時期の面会にご遠慮下さい。

(5) 感染症治療、または免疫力が低下した場合、個室へ移動したり、カーテンで隔離をして感染防止対策を行います。

その場合に必要な感染対策を表示し、病室に入室する方や職員が周知徹底できるようにいたします。

(6) 感染症治療の方は、必要に応じて洗濯の方法やごみ処理方法について説明いたします。

(7) 食中毒や集団感染（O-157、ノロウイルス等）、結核やその他感染症法に係る病原体が検出された場合や疑われる場合は、主治医より説明後、保健所へ報告させていただきます。

18 個人情報の保護に関する取り組み

- (1) 当院では、患者さんに安心して医療を受けていただくために、安全な医療をご提供するとともに、患者さんの個人情報の取扱いにも万全の体制で取り組んでおります。
- (2) 当院では、患者さんの個人情報を別記（院内掲示物をご参照ください。）の目的で利用させていただくことがございます。これら以外の目的で利用させていただく必要が生じた場合には、改めて患者さんから同意をいただくことにしております。
- (3) 事故防止や防犯、防災上の目的から、監視カメラによるモニタリングを実施しております。目的外での利用はいたしません。
- (4) 当院では、患者さんの個人情報の開示・訂正・利用停止につきましても、「個人情報の保護に関する法律」の規定に従って進めております。

19 お薬持参のお願い

- (1) 現在お使いのお薬がありましたら、薬の袋ごとお持ち下さい。また、『お薬手帳』や『お薬の説明書』をお薬と一緒にご提示下さい。お薬は、飲み薬、注射（インスリンなど）、吸入薬、目薬、ぬり薬、はり薬などがあります。
- (2) 入院中は、他の病院でお薬をもらうことはできません。
入院期間中にお薬が足りなくなってしまう場合は、前もってかかりつけ医に処方していただきますようお願いいたします。

- ☐ 当院で処方されているお薬
- ☐ 他の病院・医院で処方されているお薬
- ☐ 普段お使いになっている市販のお薬、健康食品など
- ☐ 『お薬手帳』、『お薬の説明書』



20 その他のお願い事項

- (1) 病室内の整理、整頓にご協力下さい。また、備え付けの器具は大切に取り扱いして下さい。
- (2) 多額の現金や貴重品類はお持ちにならないで下さい。万一、紛失や盗難があっても当院は一切の責任を負いかねます。
- (3) 病院職員へのお心付けは、固くお断りしております。
- (4) 「生花」の病室への持ち込みについてはお断りしていますのでご協力をお願いいたします。
- (5) 当院では、血液の付着したものは感染性廃棄物として扱っています。血液が付着した場合は、ご自身のゴミ箱に捨てずに病棟スタッフに声をかけて下さい。
- (6) 名前の入った薬袋は個人情報になります。一般ゴミ扱いとすると不都合な方は、食事のお膳に乗せて下さい。
- (7) 落とし物・忘れ物の保管期間は一ヶ月です。持ち主がお申し出なかった場合は処分させていただきます。なお、落とし物・忘れ物が見つからない場合におきましても当院は一切の責任を負いかねます。

21 入院中の外出・外泊について

- (1) 病棟から離れる場合（院内散歩やコンビニ利用など）はスタッフステーションにお声がけ下さい。
- (2) 外出・外泊には主治医の許可が必要です。許可が出ましたら外出・外泊の前に『外出・外泊許可願』に必要事項をご記入いただき、スタッフステーションに提出し、手続きをして下さい。
- (3) 外出・外泊時には必ず許可証の控えと、外出・外泊中のお薬を受け取って下さい。
- (4) 帰院されましたら、必ずスタッフステーションに声をかけて、許可証控えをお渡し下さい。
- (5) 無断で外出・外泊をされた場合は、退院をしていただく場合もあります。また、無断外出・外泊中の事故・トラブルに関する責任については、当院は一切の責任を負いません。

22 病室内の設備について

- (1) テレビ
 - ① ベッドサイド（一部を除く）に設置しております。テレビをご利用いただくにはテレビカードの購入が必要になります。各階（病棟）のデイルームの自動販売機でお買い求め下さい。（1枚1,000円で約30時間ご利用いただけます。）

- ② 他の患者さんのご迷惑とならないよう、音量は控えめにご利用下さい。イヤホンの販売も行っております。
- ③ 未使用分が生じた場合、本館1階玄関前と第2病棟3階西に設置しておりますテレビカード精算機をご利用下さい。

(2) 床頭台

- ① 各ベッドに設置されています。ご持参いただいた荷物を入れることができます。収納スペースが小さいので、荷物は必要最小限でご準備下さい。
- ② 冷蔵庫を設置しております。ご利用時間に応じてテレビカードから引き落とされていきます（約15分で1円）。ただし、個室については個室料金に含まれておりますので追加料金は発生いたしません。
- ③ セーフティボックス（鍵付き収納）を備え付けています。貴重品の管理にご利用下さい。鍵を紛失されたり破損されたりした場合は、実費弁償していただく場合がありますので、あらかじめご了承下さい。

(3) 電気機器の使用について

- ① 病室内での電気器具（電気ポット・電気ストーブなど）の持ち込み使用は、防災管理上禁止させていただいております。
- ② パソコン・CD・電気毛布・電気アンカ等につきましてはご使用いただけますが、持ち込みされる場合は、必ずスタッフステーションにお申し出ください。
- ③ パソコンをご使用の際は、キーボード等の音に気を付けて、周囲への配慮をお願いします。また、インターネット接続環境は整備しておりません。

(4) ソファ、シャワー室

- ① 一部の個室に限り設置しております。個室料金が必要です。

(5) 電話について

- ① 電話は各病棟にある公衆電話をご利用ください。
- ② 院内では、携帯電話は必ずマナーモードに切り替えてください。
- ③ 院内での携帯電話のご使用は、当院の使用規則を守り、マナーモードにて他の人に迷惑にならないようにご利用ください。但し、右記マークのところでは、ご利用できません。
- ④ 職員が使用している携帯電話は、医療用の内線電話機であり、医療電子機器等には影響を与えません。



(6) 施設内禁煙について

- ① **当病院は敷地内全面禁煙となっております（建物内及び駐車場内など病院の敷地内全てが禁煙）。**
- ② 喫煙は、多くの病気を引き起こし悪化させます。また、喫煙時に発生するタバコ環境煙（副流煙など）も同様の健康被害を与えます。ご本人及び周囲の方々の健康のため、敷地内での禁煙にご協力ください。

23 病院内の施設について

(1) コインランドリー

- ① 洗濯はコインランドリーをご利用下さい。第1病棟は6階に、第2病棟はそれぞれのフロアの西病棟側にコインランドリー(有料)を設置しております。
- ② ご利用時間は、8時～20時までとなっております。
- ③ テレビカード(共通)又は現金でご利用いただけます。(1回100円)

(2) コンビニエンス・ストア

- ① 本館1階(リハビリセンター横)でコンビニエンス・ストア(セブン-イレブン)を営業しております。日用品の他、入院に必要な物品も販売しております。
- ② ご利用時間は、平日は7時～21時まで、土日祝日は7時～19時までとなっております。

(3) レストラン

- ① 本館1階(泌尿器科前)でレストラン(なんたんnew Dish)を営業しております。
- ② ご利用時間は、10時～15時30分まで(ラストオーダーは15時)となっております。

24 診断書・証明書の発行について

- (1) 診断書や証明書が必要な場合は、本館1階⑤書類受け渡し場所にお申し出下さい。
- (2) お渡しには、ある程度日数(2週間程度)をいただいております。
- (3) 診断書や証明書の申込みや受け取りには、身分を証明するものが必要です。
- (4) 本人以外の受け取りの場合は、必要に応じて委任状、または理由書が必要です。

25 入院費用のお支払いについて

- (1) 入院料、病室使用料、食事負担金、その他の入院諸料金は、月に1度(月締め)、ご請求いたします。請求書の配布日は、スタッフステーションに掲示しております。
- (2) **お支払いは請求書受け取り後、3日以内をお願いいたします。**
- (3) 本館1階(総合受付前)に、自動精算機を設置しております。現金・クレジットカードがご利用いただけます。
ご利用時間：8時45分～21時00分
- (4) 診療明細書の発行が可能です。希望される場合は、自動精算機で「発行する」ボタンを押して下さい。
- (5) 入院日及び退院日当日の入院料や病室使用料は時間に関わらず1日分をお支払いいただきます。
※入院日とは医師の判断で入院が決定し、病床を確保した日です。

- (6) 個室、2人部屋の病室使用料については以下の通りとなります。病室使用料については保険の給付対象にはなりませんので全額自己負担となります。(下表は税込み価格)

部屋種別	日額使用料	設備
1床室A(17室)	8,250円	トイレ・冷蔵庫・応接セット・シャワー室
1床室B(73室)	7,700円	トイレ・冷蔵庫・応接セット
1床室C(4室)	4,400円	冷蔵庫
2床室(4室)	3,300円	トイレ

※構造により各病棟、各部屋の種類は異なります。

※テレビは1病室C(4室)以外のお部屋(ベッド)に設置しております。

※上記金額は消費税率改正に対応した金額になります。

- (7) 個室・2人部屋をご使用いただく場合は、差額室入室への同意書にご記入いただきます。ご記入後、スタッフステーションに提出して下さい。
- (8) 領収書は再発行いたしませんので、大切に保管して下さい。
- (9) 請求書にご不明な点がございましたら、ご遠慮なく本館1階③会計へお尋ね下さい。

26 連帯保証人代行制度「スマホス」のご案内

当院へのご入院にあたっては、株式会社イントラストを連帯保証人とする保証委託にお申し込みいただきます。

- (1) 患者さまが連帯保証人をご準備いただく必要はありません。
- (2) 入院誓約書を提出いただいた時点で、株式会社イントラストを連帯保証人とする保証委託にお申し込みいただいたものとして扱います。
- (3) 契約内容については下記URLよりご確認ください。
http://www.entrust-inc.jp/service/clause/hospital/indemnity-agreement/2018_09/pdf
- (4) ご入院中は株式会社イントラストが連帯保証人となりますので、連帯保証人を探す手間をかけることなくご入院いただくことが可能です。



保証内容について

- 保証期間：入院日（保証開始日）より、退院日（保証終了日）まで
- 保証範囲：①入院費用自己負担分（現役世代3割負担・後期高齢者1割負担など）
②入院費用実費負担分（個室料、食事代、おむつ代など）

<保証対象外>

上記に掲げる保証範囲以外に、入院中に生じた費用は保証対象外となります。

**ご注意
事項**

●万一、入院患者さんが当院に対してお支払いを延滞した場合、入院患者さんに代わり株式会社イントラストが保証限度額を上限に入院費用をお立替えいたします。ただし、お立替えした入院費用につきましては株式会社イントラストが入院患者さんへご請求させていただきます。

●その際には、お支払いのスケジュールなど個別にご相談いたしますのでご安心ください。

●反社会的勢力に該当していることが判明した場合には免責となります。

（総合保証サービス会社）

**entrust**
株式会社イントラスト

〒102-0083
東京都千代田区麹町1-4半蔵門ファーストビル2F

入院患者さんと株式会社イントラストの間の保証委託契約の内容につきましては、
下記のURL若しくは右記のQRコードよりご確認ください。
保証委託契約約款：
https://www.entrust-inc.jp/service/entrust/hospital/indemnity-agreement/2020_07.pdf

株式会社イントラストは、東京証券取引所第一部に上場（証券コード：7191）している総合保証サービス会社です

コンシェルジュデスク

※お問い合わせの際は、入院される病院名を必ずお知らせください※

**0120-372-603**

【受付時間】9：00～18：00（土・日・祝祭日・年末年始を除く）

**sumahosu@entrust-inc.jp**



27 入院医療費のご案内

当院は、厚生労働省が指定する「包括評価支払い方式（DPC/PDPS）」という医療費制度での請求を実施しています。DPC/PDPSでの入院医療費の計算方法は以下のとおりです。

包括部分 (1日あたりの設定金額 × 日数)	+	出来高部分
以下のものが含まれています ・投薬、注射料 ・検査料 ・レントゲン料 ・入院基本料 等		以下のものが含まれています ・手術料 ・リハビリ料 ・放射線治療料 ・一部の処置や検査 等

※対象となる診療内容の設定金額と、対象外の出来高とを合計して計算します。

※DPC/PDPSでは、病名の分類毎に設定金額でお支払い頂く期間が定められており、この期間を超えた後は全て「出来高払い」方式となります。

Q1. すべての入院患者さんがこの制度の対象となるのですか？

A1. 入院時、また入院後の状態や診療行為によって、「この制度に該当する」と主治医が判断した場合に対象（DPC/PDPSでの計算）となります。対象外となるのはいずれ

の診断群分類にも該当しない場合や、下記に該当する場合です。

- お産（保険行為がある場合は除く）、交通事故や労務災害等、自由診療での入院
- 入院後 24時間以内（新生児は生後 7日以内）に亡くなられた場合
- 治験の対象となる場合
- 厚生労働省の定めた診療行為（特定薬剤の使用や処置など）を受けられた場合
- 回復期リハビリテーション病棟入院料を算定する場合
- 地域包括ケア病棟入院料を算定する場合

地域包括ケア病棟では、DPC/PDPSで計算する病棟から転棟された場合、厚生労働省の定める期間まではDPC/PDPSでの計算を継続します。

Q 2. DPC/PDPSの対象となる場合でも、出来高方式で計算してもらうことは出来ますか？

A 2. 厚生労働省の定めにより、DPC/PDPSの対象となる場合は、出来高方式で計算することが出来ません。

Q 3. 対象と対象外とでは、入院中の治療方法に違いはありますか？

A 3. どちらも同じです。医師が「今回の入院中に行う必要がある」と判断した治療や検査を行います。なお、当院は急性期の病院であり、DPC/PDPS制度では、該当の診断群分類ごとに医療費が設定されていますので、医師が「急を要さない」と判断した治療や検査については、後日改めて行います。

同様に入院中の他科受診につきましても、緊急性がある場合等を除き、退院後に外来にて受診していただくことを原則としておりますので、ご理解いただきますようお願い申し上げます。

Q 4. 入院医療費一部負担金や高額療養費制度の扱いに違いはありますか？

A 4. どちらも扱いは変わりません。保険の負担割合に応じてお支払い頂きます。ただし、入院中の病状の経過や治療内容によって病名（診断群分類）が変更になる場合があります。それに伴い「1日あたりの設定金額」が変更され、返金や追加請求が発生することがあります。（すでにお支払い頂いた金額で差額調整を行なう為）

28 限度額適用認定証の制度について

高額療養費制度とは、医療機関や薬局で支払った額が、ひと月（月の初めから終わりまで）で上限額を超えた場合に、その超えた金額を支給する制度です。（入院時の食費負担や差額ベッド代等は含みません。）

【70歳以上の方】

適用区分			外来+入院 (世帯ごと)	
		率	外来(個人ごと)	
現役並み	年収約1,160万円～ 課税所得690万円以上	3割	252,600円+ (医療費-842,000円) ×1% <多数該当 ^{※4} 140,100円>	
	年収約770万円～ 課税所得380万円以上		167,400円+ (医療費-558,000円) ×1% <多数該当 ^{※4} 93,000円>	
	年収約370万円～ 課税所得145万円以上		80,100円+ (医療費-267,000円) ×1% <多数該当 ^{※4} 44,400円>	
一般	年収156万円～約370万円 課税所得145万円未満等 ^{※1}	2割	18,000円 (年間の上限 144,000円)	57,600円 <多数該当 ^{※4} 44,400円>
住民税 非課税等	Ⅱ 住民税非課税世帯 ^{※2}	1割	8,000円	24,600円
	Ⅰ 住民税非課税世帯 ^{※3}			15,000円

※1 世帯収入の合計額が520万円未満（1人世帯の場合は383万円未満）の場合や、「旧ただし書所得」の合計額が210万円以下の場合も含みます。

※2 低所得者Ⅱ・・・同一世帯の世帯主および世帯員全員が住民税非課税の人。

※3 低所得者Ⅰ・・・同一世帯の世帯主および世帯員全員が住民税非課税で、その世帯の各所得が必要経費・控除（年金の所得は控除額80万円として計算）を差し引いたとき0円となる人。

※4 多数該当・・・過去12ヶ月以内に高額療養費の該当が3回以上ある場合、4回目から適用される限度額です。

【69歳以下の方】

適用区分		ひと月の上限額（世帯ごと）
ア	年収約1,160万円～	252,600円+ (医療費-842,000) ×1% <多数該当：140,100円>
イ	年収約770～約1,160万円	167,400円+ (医療費-558,000) ×1% <多数該当：93,000円>
ウ	年収約370～約770万円	80,100円+ (医療費-267,000) ×1% <多数該当：44,400円>
エ	～年収約370万円	57,600円 <多数該当：44,400円>
オ	住民税非課税者	35,400円 <多数該当：24,600円>

【入院時の食事に係る標準負担額（1食につき）】

69歳以下	70歳以上	1食あたりご負担額
限度額区分：アイウエ	現役並み、一般	550円
指定難病患者	指定難病患者	330円
限度額区分：オ	低所得者Ⅱ	90日まで：270円
		91日以降：220円
該当なし	低所得者Ⅰ	130円

ご不明な点がございましたら、本館1階③会計窓口へおたずねください。

【ご利用方法】

方法① マイナ保険証^{*}を提出する。 ※健康保険証利用登録を行ったマイナンバーカード

方法② 限度額適用認定証を提出する。

【方法①マイナ保険証を提出する方はこちら】

マイナポータル・セブン銀行ATMからマイナンバーカードの健康保険証利用登録を行うことができます。申し込みの問い合わせはマイナンバー総合フリーダイヤル（0120-95-0178）へ。

【方法②限度額適用認定証を提出する方はこちら】

入院する前に、ご加入の医療保険から「限度額適用認定証」又は「限度額適用認定・標準負担額減額認定証」の交付を受けて下さい。

① 準備いただくもの

- 健康保険証
- 印鑑
- 被保険者に係る市町村民税非課税証明書（国保以外の該当者のみ）

② 申請窓口

- 国民健康保険の方・・・市区町役場の国民健康保険窓口
- 協会けんぽ、組合健保、共済保険の方・・・勤務先の担当の方

③ 注意事項

- 入院前に「限度額適用認定証」及び「限度額適用認定・標準負担額認定証」の交付を受けてください。
- 証書は入院日までに③保険確認窓口健康保険証とあわせてご提示ください。提示が遅れた場合、証書をご利用頂けない場合がありますので、ご注意ください。

29 患者相談窓口のご案内

当院では、患者さんやご家族の方からの病気に関する相談、日常生活や入院生活に関する相談、各種制度に関する相談など様々な相談をお受けしています。秘密は厳守致しますので、お気軽にご相談下さい。相談料は無料となります。

- 受付場所 本館1階：総合案内、③番窓口、入院患者サポートセンター
各病棟のスタッフステーション
- 受付時間 8時30分～17時15分（土日祝祭日を除く）
- 担当者 医療安全管理者、医療対話推進者、看護師など

30 がん相談支援センターのご案内

がん相談支援センターでは、患者さんやご家族のがんに関する疑問や相談におこたえします。相談内容がご本人の了解なしに担当医やほかの方に伝わることはありませんので、安心してご相談ください。

このような時、お気軽にご相談ください。相談料は無料となります。

- (1) がんと言われて頭が真っ白になった
- (2) 自分のがんについて知りたい
- (3) 今後の生活が心配だが、誰に相談すればいいかわからない など

- 受付場所 各病棟スタッフステーション
本館1階 総合案内
- 受付時間 9時～16時まで（土日祝祭日を除く）
- 担当者 がん相談支援担当看護師 がん相談支援センター

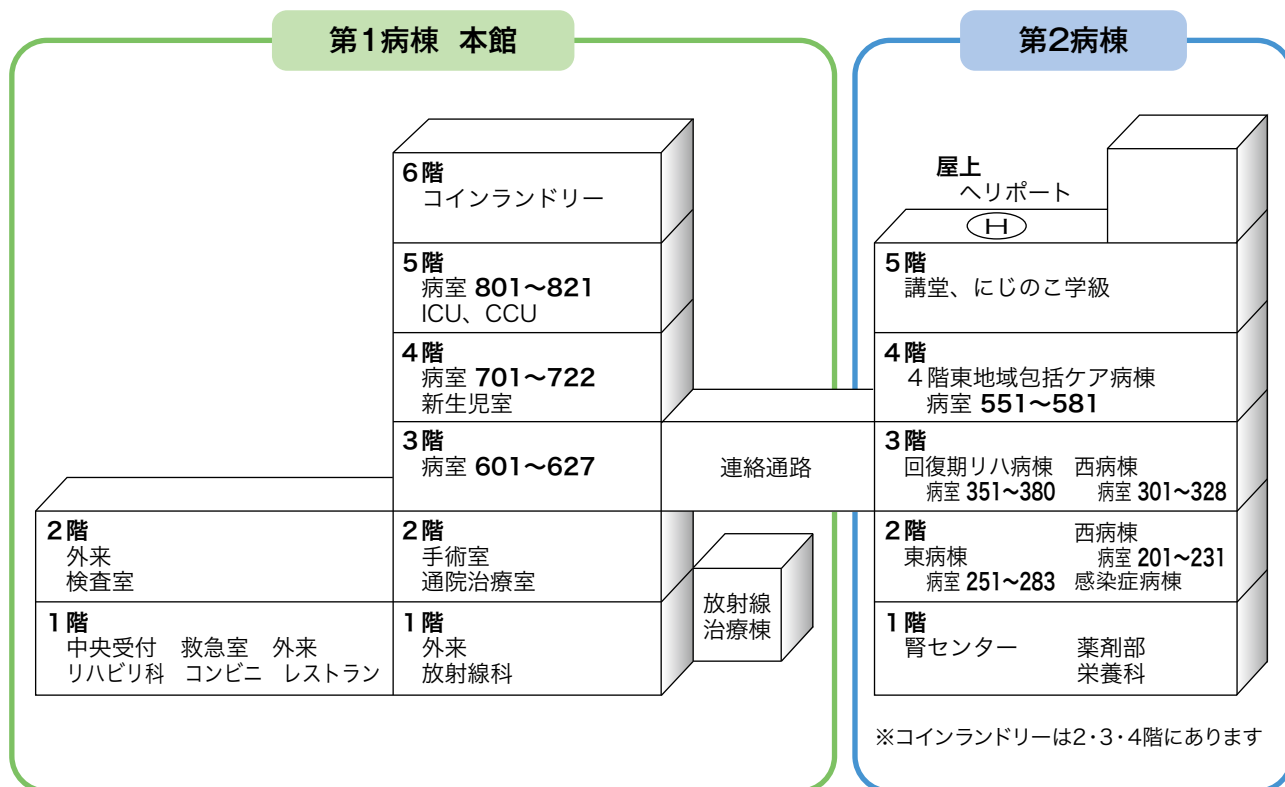
31 緊急時の避難について

- (1) 火災などの非常災害が発生した場合は、医師・看護師・その他職員が安全な場所まで誘導します。指示に従って落ち着いて避難してください。
- (2) エレベーターでの避難は危険ですのでおやめください。
- (3) 入院時に非常口及び、避難設備等を確認しておいてください。（各お部屋に表示しております。）

32 病院の出入りについて

- (1) 正面玄関出入り口は、平日7時半～17時までとなっております。詳細は別紙参照ください。
- (2) 夜間（17時～翌7時半）及び休日の病院への出入りは、防犯上の観点から救急室前出入り口のみに制限させていただいております。
- (3) 第2病棟の出入り口につきましても、夜間（21時～翌7時）及び休日は閉鎖しております。

33 院内概略図



病院周辺マップ



●電車でお越しの方

JR八木駅から徒歩5分

●車でお越しの方

京都縦貫自動車道 京都方面：八木東ICから約3分
福知山方面：八木中ICから約5分

34 病院案内ホームページについて

当院の専用ホームページに、検査や入院の際に役立つ情報を掲載しています。

(1) 特徴

- ① 24時間ご利用可能です。
- ② ご登録不要、動画閲覧は無料です。(※別途通常のインターネット通信料は発生します)

(2) アクセス方法

パソコン・スマートフォンのどちらからでもサイトへアクセスできます。

① スマートフォンの場合…

カメラで右の二次元コードを読み取ってください。

<二次元コード>



② パソコンの場合…ご利用のブラウザで下記のURLを入力してください。

URL : <<https://www.solasto.co.jp/ict-solution/repository/025-KCM/>>

(3) コンテンツ

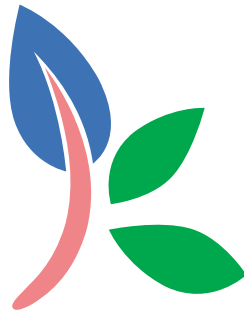
- ①入院のご案内（動画・パンフレット）
- ②大腸内視鏡検査説明（動画）
- ③手術を受けられる患者さんへ（パンフレット）
- ④麻酔について知っておきましょう（動画）

各動画を見る際は
再生ボタンを押してください

⑤チャットボット

キーワードを入力すると
ロボットが該当する質問を検索して
回答を行います。





京都中部総合医療センター
Kyoto Chubu Medical Center